

現在、好生館では、研究のために当館で保管する検体・診療情報等を他の研究機関に対して提供しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

<p>【研究課題名】 日本における集中治療室入院患者に対する早期離床の実態調査 Early Mobilization Practices of Adult Patients admitted to ICU in Japan: A one-day Point-Prevalence Study (EMJ PoP study)</p>
<p>【共同研究の代表研究機関及び研究代表者】 杏林大学保健学部・リハビリテーション学科理学療法学専攻・松嶋真哉</p>
<p>【利用・提供の対象となる方】 2023 年 8 月 01 日～2026 年 3 月 31 日までの間に、当館の集中治療室に入室した方</p>
<p>【提供をしている検体・診療情報等の項目】 〔診療情報等〕リハビリの実施内容、離床が実施できていなかった場合の理由、年齢、性別、身長、体重、病名、ICU 入室理由、入室している ICU のタイプ (surgical ICU, Coronary care unit, Stroke care unit など) 重症度 (APACHE II score : acute physiology and chronic health evaluation)、ICU 滞在期間、人工呼吸器装着の有無、人工呼吸器装着期間、補助循環の有無、覚醒レベル、投薬状況、栄養投与状況、併存疾患 (Charlson Comorbidity Index) 入院前のフレイルの有無 (Clinical Frailty Scale)</p>
<p>【利用の目的】 日本の集中治療室に入室している重症患者における離床・リハビリテーション実施率を明らかにする。また、離床が実施できなかった患者の患者情報から、その阻害因子について調査する。</p>
<p>【研究について】 遺伝子解析研究 (有・<input checked="" type="radio"/>無) 営利企業との共同 (有・<input checked="" type="radio"/>無)</p>
<p>【提供している研究機関及び研究責任者】 杏林大学保健学部・リハビリテーション学科理学療法学専攻・松嶋真哉</p>
<p>【利用期間】 承認後～2026 年 3 月 31 日</p>
<p>【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研究責任者：リハビリテーションセンター 辻 希代子 問い合わせ担当者：リハビリテーションセンター 辻 希代子 対応可能時間：平日 9 時～16 時 電話：0952-24-2171 (代表) Eメール：rinsho@koseikan.jp(臨床試験推進部)</p>